

大雨、台風の時季です。避難準備品を確認しておきましょう(お薬・お薬手帳など)

# Find

気づきからきずなへ

Find 気づきからきずなへ Vol. 67

2021年9月15日発行  
2005年2月15日創刊  
発行人 中野 穰  
編集人 安木 洋二郎

発行 社会福祉法人関寿会  
〒667-1104 兵庫県養父市尾崎 1327 番地 TEL.079-667-3107

社会福祉法人  
**関寿会**  
SEKIJYUKAI  
<https://hachibusenosato.com>



LINE



Facebook



Instagram



はちぶせの星  
hachibuse village



はちぶせの星  
特別養護老人ホーム



はちぶせの星  
ショートステイ



はちぶせの星  
デイサービスセンター



はちぶせの星  
居宅介護支援事業所



はちぶせの星  
生活支援ハウス

〒667-1104  
養父市尾崎 1327 番地  
TEL .079-667-3107  
FAX .079-667-3109



はちぶせの星  
グループホームせきのみや

〒667-1104  
養父市尾崎 1319 番地  
TEL .079-667-3110  
FAX .079-663-5800



はちぶせの星  
グループホームやぶ

〒667-0102  
養父市十二所 819 番地  
TEL .079-664-2717  
FAX .079-664-2718



はちぶせの星  
小規模多機能ようか

〒667-0031  
養父市八鹿町九鹿 138 番地  
TEL .079-662-6662  
FAX .079-662-6663



P.8 グループホームやぶ



P.6 グループホーム  
せきのみや

ホームページ・フェイスブック  
随時更新中です。ぜひご覧ください。↓



ホームページ



Facebook



P.10 小規模多機能  
ようか



P.2 特別養護  
老人ホーム



P.11 「コラム」八分音符♪  
雑談力  
P.5 デイサービス  
P.4 居宅介護支援事業所  
P.3 ショートステイ



はちぶせの星  
hachibuse village

# 特別養護老人ホーム

【入居状況】令和3年8月末現在  
入居者数 男性：15名 女性：55名 待機者：134名

## 盆団子



お盆にちなんだ団子作り。  
真剣な眼差しで調理中。

さあ、完成。おいしく  
頂きます。

## おやつ作り



暑さ凌ぎのひんやりスイーツ。  
フルーツパフェをみんなで盛り付け。  
完成が楽しみ。

## 七夕食事会3階

## 七夕飾り



飾りをつくりみんなで願い事を。健康に過ごせますように。



ビールと美味しい食事を楽しみました。

## 七夕食事会2階



ご主人といつまでも仲良く。いただきます。

## 不在者投票



兵庫県知事選挙、さあ投票です。

## クラブ



皆さん、真剣です。目指せストライク。

## 日常



食事まだかなあ。今日のニュース  
は何が書いてあるだろう。

## 喫茶



好きなジュースを頼んで、  
おやつと一緒にいただきます。

### 納涼祭“STARS”中止のお知らせ

例年8月に開催指しています納涼祭 STARS ですが、今年度もコロナ禍のため中止致します。  
次回開催時にはご来場をお待ちしております。よろしくお願い致します。

## ショートステイ

利用定員10名

## クラブ



ボウリング大会。みんなに見守られ  
ながら第1投目。

## 談笑



つかの間の休息。仲良く  
みなでお話し中。笑顔も  
見られ楽しそう。

## おやつ作り



暑い時には冷たいもの  
が一品。白玉アイスパフェ  
を調理中。



完成品!

## 居宅介護支援事業所

お悩みやご相談などお気軽にお問い合わせください。  
受付時間 8:30~17:30

### ケアマネだより

介護保険のサービスを利用されている方は、何かしらの暮らし難さを抱えて居られます。その様な方たちも「こんな暮らしがしたい」という願いはあります。その願いを大切に、お話を伺います。望む暮らしを叶える為に、関わる事業所間で、考え方やケアの方法などを共有させて頂きます。利用者の方の思いをつなぎ、まとめ、望む暮らしに近づけるお手伝いをさせて頂きます。皆さんの「こんな暮らしがしたい」というお声をお聞かせください。

### TSUDOIBA元町家

認知症カフェ「ほのぼのカフェ」を毎月1回 TSUDOIBA元町家で開催しています。参加者は、認知症の両親や妻を介護されているご家族、当事者の方など…。認知症介護の真ただ中の方もあれば、施設に入所された方、見送り介護を終えた方など様々です。介護の経験を活かして出来る活動に取り組まれている方もあります。いずれ自分達もなるであろう認知症について、我が事として地域で暮らす為に必要な事は何かなど、近況報告や情報交換をしています。



#### 【TSUDOIBA元町家のご利用について】

個人や小グループでの使用については、制限は設けておりません。お気軽に使って頂ければと思います。 **【利用料無料】**



新型コロナウイルス感染状況を確認しながら開催をしています。  
参加をご希望の方は事前にお問合せ下さい。

**日時** 毎月第2火曜日 13:00 ~ 15:00 (8月のみ、第1火曜日)

**場所** TSUDOIBA元町家

**対象** 認知症の方とご家族、地域の方  
(本人の同伴 OK、他市町の方も参加できます)

#### 案内図



#### 【お問い合わせ/ご利用申し込み】

TEL 079-667-3107  
FAX 079-667-3109

社会福祉法人関寿会  
居宅介護支援事業所はちぶせの里  
担当: 前田、谷原まで

## デイサービス

定員: 30名 休業日: 火曜  
営業時間 8:30~17:30  
時間延長サービス可能です。ご相談ください。

### おやつ作り

くずまんじゅう作り。暑い時季には、見た目にも涼しげな和菓子が一番！  
有名和菓子屋さんに見た目も味も負けていません。



プルンともっちり!

## 生活支援ハウス

生活支援ハウス入居者: 5名  
(男性: 3名 女性: 2名)

### 山椒採りと収穫祭で食事企画

畑の朝倉山椒を収穫しました！  
加工し、山椒の佃煮・醤油漬け・塩漬けを作り、おいしく頂きました♪



# グループホームせきのみや

【入居状況】令和3年8月末現在  
入居者数 男性:4名 女性:14名 待機者:22名

## 祇園祭

今年も関宮区の祇園さんは中止で、施設で屋台ゲームをしました。  
金魚すくい、ヨーヨー釣りなど結構夢中です。いくつになっても祭りはいいですね。



## 畑で収穫

今年もボランティアの間戸場様が旬の野菜を植えてくださり、色々な種類の野菜を食卓で頂いています。収穫も楽しみの1つです。



## 暑中見舞い

絵手紙を書いてご家族にお便りしました。



## 日高高校2年生介護実習

1週間介護の現場での実習をされ、皆様とも活動をされました。



## 納涼祭・盆踊り

外で屋台ゲームを楽しんで、施設の中に提灯を下げ夏まつり気分です。皆さんと歌って踊りました。その後は屋台飯です。



## そうめん流し

夏と言えばやはり「そうめん流し」。暑さもなんのその、いくらでも箸が進みとまりません。



暑さも和らぎこれからは過ごしやすい季節となります。この夏は暑くて外にも出る事も出来ず、体も少しだるさを感じました。少しでも外へ散歩に行き、グラウンドに出て身体を動かしたいと思います。楽しい企画を考えて皆様と元気に楽しく過ごしていきたいです。

管理者 西谷恵里

# グループホームやぶ

【入居状況】 令和3年8月末現在  
入居者数 男性:1名 女性:17名 待機者:10名

## 夏の思い出



草花もお水をあげると  
生き活きますね。お仕事  
お疲れ様です。



夏の恒例本格そうめん流しです。上手くすくえるかな？



大きなスイカを手に声も弾みます。  
『早く食べさせてー』

## 昔とった杵柄

細かい作業に集中しています。  
出来栄はいかがですか？



一つ一つ丁寧な作業で美味し  
そうに仕上がりました。



## 日高高校生実習

優しい声掛けで利用者様に接してください  
ました。未来の担い手は頼もしい存在です。



## 日々の様子



夜久野の玄武岩公園に行ってきました。  
久しぶりの外出にカメラの前でにっこり。

包丁使いもお手のものです。  
『あんたら一より上手やろ』



コロナ禍でいつもと勝手が違いますが、入居者の皆様は体調を崩されることなく、お元気に過ごされています。ワクチン接種も入居者・職員全員、無事終了しました。大変な時期ではありますが、入居者の皆様と一緒にわいわい楽しめたらと思います。

管理者 松田 靖則

# 小規模多機能ようか

【利用登録者数】24名（男性5名 女性19名）空き1名 令和3年8月末現在  
【登録定員25名、通い13名、宿泊5名】※無料体験出来ます！

## 夏祭り

皆さんが楽しみにされていた恒例の夏祭りを今年も開催しました！職員のお子さんも参加し、童心に帰りお互い声を掛け合いながら楽しめました。



## 野菜収穫

4月に植えて頂いた野菜が利用者さんの愛情をたっぷり受けスクスクと大きくなりました。ご自宅で野菜作りをしていた頃を思い出しながら、慣れた手つきで収穫のお手伝いをさせていただきました。



## 手作り餃子

具の量の微調整に四苦八苦!!  
よくばりギョウザの出来上がり~!!



今年の夏は暑く室内で過ごすことが多かったのですが、夏祭りや食事企画などを通して利用者さんに楽しい時間を過ごして頂きました。涼しくなってきた頃には、外出や散歩など外に出る機会を作り、利用者さんの楽しみを増やしていきたいと思ひます。

管理者 上垣友佳



【コラム】

# 八分音符♪

雑談力



コロナ禍で福祉サービス事業所に面会の制限が要請されて1年半が経過しました。その間に当特別養護老人ホームでお看取りした方の数は27名です。コロナ感染の不安と葛藤しつつ、可能な限りご家族に看取っていただくことを目標にお手伝いさせていただきました。遠方にお住いのご家族も多く、どこまでの居住範囲の方に居室に入らせていただくのか、人数はどの程度なら「密」を避けることができるのかといった議論を重ねながらのお看取りでした。6月に入ってワクチン接種が進み、ご利用者、スタッフ全員のワクチン接種が終了して少しほっとしたところです。

クラスターの恐怖は少しやわらぎましたが、直接面会等については自粛要請が続いています。国民のワクチン接種が進み、第5波が下火にならないと元の生活には戻らないのでしょうか。最初に、面会自粛期間にお看取りしたご利用者が27名と紹介しましたが、その代わりに新しく入居されたご利用者が27名おられます。新しく入居されたご利用者も、当然ですが面会制限にてご家族はお部屋に入ることができません。つまり、どのようなところで、どんなスタッフが介護しているのかが、ご家族にわからないのです。また、家族交流会や夏祭り等のご家族に来ていただくイベントもすべて中止になっており、ご家族とスタッフが会話をし、顔の見える関係性を築く機会がすべて失われている実情があります。顔の见えない人に肉親を委ねる葛藤と不安は想像に難くありません。またケアをする側も、ご家族と顔の見える関係性を作れない中での介護は相当なプレッシャーです。

コロナ禍で「不急、不要の外出」は避けてほしいとのメッセージが繰り返されていますが、「人と人との関り」というものは、不急とまでは言えないけれど、必ず必要なものが大半です。つまり不急と不要を同列にはできないのです。不急に見えるけど、人間関係を良くするために絶対的に必要なのは、一見不要（ムダ）のように見える「雑談」の積み重ねなのだと思います。早く雑談できる世に戻ってほしいものです。



コラム名の「八分音符」は、楽しいことがあったときに、よく漫画とかで頭の上に浮いている「♪」からつけました。思わず「♪」となるようなコラムにしていきたいと思ひます…

## 管理栄養士から

### 秋の食材の組み合わせのコツ

食べ物の持つ栄養素は、単体でなく、組み合わせることによって一層力を発揮します。食べ物の持つ栄養素は、単体でなく、組み合わせることによって一層力を発揮します。今回は秋の食材と相性のよい食材をご紹介します。ぜひ、献立の参考にしてください。

#### 【鯖 × 酢・緑黄色野菜・オリーブオイル】

鯖に含まれるEPAやDHAは酸化されやすいため、抗酸化力のある食材と組み合わせると効果的です。代表的なものに、酢を使ったしめ鯖があります。

#### 【きのこ類 × 小魚・乳製品・大豆製品・海藻類】

きのこ類に多く含まれるビタミンDはカルシウムの吸収を高めます。グラタンやひじき煮、ごまやちりめんじゃこを使った和え物に加えるのも◎です。

#### 【さつまいも × 緑黄色野菜】

さつまいもはβ-カロテンを含む緑黄色野菜と組み合わせることでビタミンC、E、β-カロテンの3大抗酸化ビタミンがそろう。豚汁(+人参)や、炊き込みご飯(+かぼちゃ)にするのもおすすめです。

#### 【銀杏 × 卵・かぼちゃ・まぐろの油漬缶詰】

銀杏はビタミンEの多い食材と合わせると、抗酸化力がさらに高まります。茶わん蒸しには銀杏がお決まりですが、栄養的に良い組み合わせですね。

「暑さ寒さも彼岸まで」といわれます。食べすぎには注意しつつ、秋の食材を上手に取り入れて残暑を乗り切りましょう。

寄付 ご寄付をいただきありがとうございました 山本文彦ほか親族…金員 (敬称略) 但馬病院…感染症対策用消耗品 はちぶせの里家族会…離床センサーマット

## 編集後記

依然として緊急事態宣言の発令により、ご家族との面会が制限されています。職員も入居者や利用者の方の支援のあり方のみならず、制限下での生活、勤務や体調管理など悩んでいます。出来ることをたんととこなすしか術は見つかりませんが、前を向いて取り組む様子を広報誌を通してお伝えします。ホームページやフェイスブックもぜひご覧ください。 安木 洋二郎